

【著書・Proceeding】

1 . 堀川幸男、塩谷真由美

疾患感受性遺伝子解明の現状

日本臨床 新時代の糖尿病学 (1) 66 (3): 387-392

2 . 塩谷真由美、堀川幸男

糖尿病とNASH C. 脂肪肝、糖尿病、肥満共通遺伝素因について

NASH 診療 best approach 中外医学社 98-103

3 . 堀川幸男、塩谷 真由美

TCF7L2 遺伝子

新時代の糖尿病学—病因 診断 治療研究の進歩、日本臨床 pp678-683

【原著・症例報告・研究報告書】

- 1 . Oda N, Imamura S, Fujita T, Inagaki K, Kakizawa H, Hayakawa N, Suzuki A, Takeda J, Horikawa Y, Itoh M.
The ratio of leptin / adiponectin can be used as an index of insulin resistance.
Metabolism 57: 268-273, 2008
- 2 . Miyake K, Horikawa Y, Hara k, Yasuda k, Osawa H, Furuta H, Hirota Y, Yamagata K, Hinokio Y, Oka Y, Iwasaki N, Iwamoto Y, Yamada Y, Seino Y, Maegawa H, Kashiwagi A, Yamamoto K, Tokunaga K, Takeda J, Makino H, Nanjo K, Kadowaki K, Kasuga M.
Association of *TCF7L2* polymorphisms with susceptibility to type 2 diabetes in 4,087 Japanese subjects.
J. Hum. Genet. 53: 174-180, 2008
- 3 . Zenibayashi M, Miyake K, Horikawa Y, Hirota Y, Teranishi T, Kouyama K, Sakaguchi K, Takeda J, Kasuga M.
Lack of association of *LRP5* and *LRP6* polymorphisms with type 2 diabetes mellitus in the Japanese population.
Endocr. J. 55: 699-707, 2008
- 4 . Horikawa Y, Miyake K, Yasuda K, Enya M, Hirota Y, Yamagata K, Hinokio Y, Oka Y, Iwasaki N, Iwamoto Y, Yamada Y, Seino Y, Maegawa H, Kashiwagi A, Yamamoto K, Tokunaga K, Takeda J, Kasuga M.
Replication of genome-wide association studies of type 2 diabetes susceptibility in Japan.
J. Clin. Endocrinol. Metab. 93: 3136-3141, 2008
- 5 . Sato H, Horikawa Y, Iizuka K, Sakurai N, Tanaka T, Shihara N, Ohshima A, Takeda J, Mikuni M.
Large-scale analysis of glucocorticoid target genes in rat hypothalamus.
J. Neurochem. 106: 805-814, 2008
- 6 . Enya M*, Horikawa Y*, Kuroda E, Yonemaru K, Tonooka N, Tomura H, Oda N, Shihara N, Iizuka K, Saibara T, Takeda J.
Mutations in the small heterodimer partner gene increase morbidity risk in Japanese type 2 diabetes patients.

Hum. Mutat. 29: E271-E277, 2008 * These authors equally contributed to this work.

7 . Hirota T, Suzuki E, Ito I, Ishiyama M, Goto S, Horikawa Y, Asano T, Kanematsu M, Hoshi H, Takeda J.

Coronary artery calcification, arterial stiffness and renal insufficiency associate with serum levels of tumor necrosis factor-alpha in Japanese type 2 diabetic patients.

Diabetes Res. Clin. Pract. 82: 58-65, 2008

8 . Iizuka K, Horikawa Y

Regulation of lipogenesis via BHLHB2/DEC1 and ChREBP feedback looping

Biochem. Biophys. Res. Commun. 374: 95-100, 2008

9 . Okauchi Y, Iwahashi H, Okita K, Yuan M, Matsuda M, Tanaka T, Miyagawa J, Funahashi T, Horikawa Y, Shimomura I, Yamagata K,

PGC-1 α Gly482Ser polymorphism is associated with the plasma adiponectin level in type 2 diabetic men

Endocr. J. 55 (6): 991-997, 2008

1 0 . Yasuda K, Miyake K, Horikawa Y, Hara K, Osawa H, Furuta H, Hirota Y, Mori H, Jonsson A, Sato Y, Yamagata K, Hinokio Y, Wang HY, Tanahashi T, Nakamura N, Oka Y, Iwasaki N, Iwamoto Y, Yamada Y, Seino Y, Maegawa H, Kashiwagi A, Takeda J, Maed E, Shin HD , Cho YM, Park KS, Lee HK, Ng MCY, Ma RCW, So WY, Chan JCN, Lyssenko V, Tuomi T, Nilsson P, Groop L, Kamatani N, Sekine A, Nakamura Y, Yamamoto K, Yoshida T, Tokunaga K, Itakura M, Makino H, Nanjo K, Kadowaki T, Kasuga M

A multistage genome-wide association study identifies SNPs in *KCNQ1* associated with susceptibility to type 2 diabetes mellitus

Nat. Genet. 40: 1092-1097, 2008

1 1 . Tokunaga A, Horikawa Y, Fukuda-Akita E, Okita K, Iwahashi H, Shimomura I, Takeda J, Yamagata K

A common polymorphism in the P2 promoter of hepatocyte nuclear factor-4 gene is associated with an index of the early-phase insulin secretion in Japanese subjects with type 2 diabetes

Endocr. J. 55 (6): 999-1004、2008

1 2 . Sasaki A, Horikawa Y, Suwa T, Enya M, Kawachi S, Takeda J

Case report of familial Carney complex due to novel frameshift mutation c.597del C (p.Phe200LeufsX6) in *PRKARIA*

Mol. Genet. Metab. 95: 182-187, 2008

1 3 . Toru Yoshimura, Eiji Suzuki, Isamu Ito, Masayoshi Sakaguti, Takashi Uzu, Yoshihiro Nishio, Hiroshi Maegawa, Shigehiko Morikawa, Toshiro Inubushi, Akitaka Hisatomi, Kazuma Fujimoto, Jun Takeda, Atsunori Kashiwagi

Impaired peripheral circulation in lower-leg arteries caused by higher arterial stiffness and greater vascular resistance associates with nephropathy in type 2 diabetic patients with normal ankle-brachial indices

DIABETES RESEARCH AND CLINICAL PRACTICE 80 : 416-423,2008

1 4 . 宗 友厚、伏見宜俊、黒田英嗣、山田亘子、廣田卓男、村松 学、塩谷真由美、川地慎一、佐々木昭彦、諏訪哲也、加納克徳、武田 純 : *CYP11B1* common variants と表現型の関連 副腎ホルモン産生異常に関する調査研究班 平成 19 年度研究報告書 131-137, 2008.

1 5 . 宗 友厚、山田亘子、村松 学、諏訪哲也、武田 純 : 新規球状層発現分子 Disabled-2 の役割、およびコルチゾール産生代謝過程の遺伝的多様性に関する研究 副腎ホルモン産生異常に関する調査研究班 平成 17~19 年度総合研究報告書 61-62、2008.

【総説・その他】

- 1 . 山本眞由美、紀ノ定保臣、高塚直能
医療を変える IT 化のメリット、医療専門職のマネジメント教育における IT 活用の可能性
新医療 (54-57)
- 2 . 堀川幸男
研究室から 大学はいま 生活習慣病治療薬を研究
岐阜新聞 2月26日朝刊
- 3 . 宗 友厚
JAC 2007 を振り返ってー最近のアルドステロン研究の動向を探るー
Medical tribune (82-83)
- 4 . 山本眞由美、塩谷真由美、堀川幸男、武田 純
岐阜市における糖尿病診療の実態調査
岐阜県医師会医学雑誌 21 : 89-94
- 5 . 堀川幸男
糖尿病の新しい遺伝素因
Diabetes Frontier 19: 441-452
- 6 . 長瀬江利、御田村相模、田中生雅、武田 純、山本眞由美
大学生を対象に実施した頭痛実態調査
学校保健研究 50 (4): 264-269
- 7 . 山本眞由美、川出靖彦、戸谷理英子、武田 純、梅本敬夫、紀ノ定保臣
岐阜県医師会病診連携システムにおける、糖尿病病診連携サポートシステムの試作
肥満と糖尿病 7 (7): 556-561
- 8 . Iizuka K, Horikawa Y
ChREBP: A glucose-activated transcription factor involved in the development of metabolic syndrome
Endocr. J. 55: 617-624

【シンポジウム・ワークショップ】

1. 堀川幸男、飯塚勝美、武田 純
膵島分泌タンパク（オステオネクチン）と糖尿病大血管症のリンク
第 12 回シンポジウム糖尿病 東京 4 月 19 日
2. 武田 純
「転写調節系の分子解剖による糖尿病素因の探索」
第 4 回公開シンポジウム 東京 8 月 1 日
3. 武田 純
「働き盛りの方の糖尿病リスクを考える。」
第 4 回生活習慣病シンポジウム 美濃 11 月 13 日

【国内学会総会】

第 18 回臨床内分泌代謝 Update 高知 3 月 15、16 日

1. 諏訪哲也、
Cushing 病の治療により肺胞蛋白症の改善を認めた一例

第 49 回 日本神経学会 2008 年 5 月 15 日 横浜

2. 山田 恵、林 祐一、今井沙織、犬塚 貴、堀川幸男、保住 功
糖尿病モデルマウス脊髄のメタロチオネインの変動—ALS との関連性の検討

第 51 回 日本糖尿病学会年次学術集会 2008 年 5 月 22,23,24 日 東京

3. 塩谷真由美、堀川幸男、武田 純
大規模ゲノムワイド関連解析由来 2 型糖尿病感受性 SNPs の日本人における検討
4. 飯塚勝美、堀川幸男
転写抑制因子 BHLHB2 はグルコースセンサーChREBP の標的遺伝子である
5. 佐藤大仁、堀川幸男、飯塚勝美、桜井敬子、田中 毅、志原伸幸、大嶋明彦、武田 純、三國雅彦
視床下部グルココルチコイド反応性遺伝子の大規模解析
6. 黒田英嗣、堀川幸男、塩谷真由美、飯塚勝美、武田 純
日本人 2 型糖尿病患者における MODY7 遺伝子(KLF11)の検討
7. 西村英尚、堀川幸男、塩谷真由美、黒田英嗣、木全康良、武田 純
日本人 2 型糖尿病患者における膵分泌タンパク IGFBP-7 の検討
8. 織田直久、横山敦司、稲垣一道、糸井智子、山元弘桜、浅野昇悟、柿澤弘章、早川伸樹、鈴木敦司、堀川幸男、伊藤光泰
Organic Cation Transporter 1 (OCT1)の多型とメトフォルミンの効果

第 51 回日本神経化学学会大会 富山 9月13日

- 9 . 佐藤大仁、堀川幸男、飯塚勝美、桜井敬子、田中 毅、志原伸幸、大嶋明彦、武田純、三國雅彦
ラット視床下部におけるグルココルチコイド標的遺伝子の大規模解析

第 53 回 日本人類遺伝学会 2008 年 9 月 28 日 横浜

- 10 . 塩谷真由美、堀川幸男、武田 純
大規模ゲノムワイド関連解析由来 2 型糖尿病感受性 SNPs の日本人における検討

第 51 回日本甲状腺学会 宇都宮 11 月 23 日

- 11 . 廣田卓男、岡田英之、澁谷高志、伏見宣俊、諏訪哲也、加納克徳、武田 純
シェーグレン症候群、橋本病に合併し、発熱・関節痛などの多彩な症状が術後消失したブランマー病の 1 例

【国内学会地方会】

なし

【国際学会】

なし

【研究会・班会議】

1 . 宗 友厚

思ったより広いアルドステロンの作用

西三河・糖尿病治療と血圧管理を考える会 知立 2008 年 1 月 16 日.

2 . 堀川幸男

糖尿病関連遺伝子探索技術の開発

生物システム制御基盤技術開発 第 2 回研究推進委員会 東京 1 月 21 日

3 . 塩谷真由美、堀川幸男

視床下部発現ストレス関連遺伝子の同定から糖尿病とのリンクまで

第 5 回神経内分泌研究会 岐阜 1 月 29 日

4 . 伏見宣俊、廣田卓男、加納克徳、武田 純

多発性筋炎に腸管囊腫様気腫症 (PCI) を合併した一例

第 5 回岐阜自己免疫疾患研究会 岐阜 2 月 6 日

5 . 諏訪哲也

副腎不全の最近の話題

第 14 回岐阜糖尿病内分泌疾患研究会 岐阜 2月7日

6 . 武田 純

糖尿病の病診連携と合併症に対する取り組み

第 2 回東濃地区メディカルカンファレンス 瑞浪市 2月9日

7 . 武田 純

糖尿病の地域医療と薬物療法のフロンティア

第 8 回巨椋循環器カンファレンス 京都 2月16日

8 . 武田 純

糖尿病の地域医療と薬物療法のフロンティア

第 3 回知多地区糖尿病治療研究会 名古屋 2月23日

9 . 宗 友厚

アルドステロン・コルチゾールと高血圧

中濃地区学術講演会 関 3月5日.

10 . 宗 友厚

高血圧治療のポイント

セミナー生活習慣病の克服をめざして 岐阜 3月15日.

11 . 武田 純

糖尿病の病態と合併症

第 200 回もとす医師会臨床研究会 瑞穂市 4月25日

12 . 堀川幸男

糖尿病等疾患関連遺伝子探索

生物システム制御基盤技術開発 第 1 回ケモバイオプロジェクト成果報告会

東京 4月28日

13 . 堀川幸男

「新規コーヒー抽出物成分によるインスリン分泌活性化機構の解明」

第 11 回全日本コーヒー協会助成研究発表会 東京 6月20日

14 . 加納克徳

「レミケードの 2 症例」

Gifu Infliximab users meeting 岐阜 8月1日

15 . 堀川幸男

タンパク相互作用基点の新規 2 型糖尿病遺伝子の同定から創薬まで

第 43 回 遺伝医学研究会 東京 11月28日

【講演・その他】

1. 宗 友厚
「思ったより広いアルドステロンの作用」
西三河・糖尿病治療と血圧管理を考える会 知立 1月16日
2. 武田 純
「最新のインスリン治療」
高山ランタスセミナー 高山 2月8日
3. 堀川幸男
「メタボリックシンドロームから糖尿病まで」
第14回 宙の会 岐阜 2月20日
4. 堀川幸男
「研究室から大学はいまー生活習慣病治療薬を研究」
岐阜新聞 2月26日
5. 諏訪哲也
「岐阜県における糖尿病地域医療」
生体支援センターセミナー 岐阜 3月6日
6. 武田 純
「糖尿病と心血管病リスク」
内科フォーラム21 岐阜 3月26日
7. 武田 純
「糖尿病の薬物療法」
第1回もとす医師会病診連携セミナー 本巣市 5月20日
8. 加納克徳
「最新の糖尿病治療について」
生活習慣病社内勉強会 岐阜 5月26日
9. 堀川幸男
「正しいメタボと勘違いメタボ」
(社)岐阜県栄養士会第24回通常総会 岐阜 5月31日
10. 武田 純
「地域糖尿病をどうするか? ~早期発見から早期治療にむけて~」
尾道糖尿病セミナー 広島 6月5日
11. 武田 純
「地域糖尿病をどうするか? ~早期発見から早期治療にむけて~」
新潟市病診連携懇話会 新潟 6月11日
12. 武田 純
「糖尿病の病診連携と合併症に対する取り組み」

第1回尾張三河フットケアセミナー 名古屋 6月14日

13. 佐々木昭彦

「糖尿病代謝内科における治療の現状」

岐阜インスリンアナログセミナー 岐阜 7月3日

14. 堀川幸男

「一步半先行く糖尿病治療」

平成20年度岐阜県薬剤師会卒後教育講座 岐阜 7月6日

15. 鈴木英司

「糖尿病と末梢循環障害」

第1回大雄会病診連携推進セミナー 一宮 7月12日

16. 加納克徳

「糖尿病合併患者における脂質異常治療～GIFU 脂質 STUDY～」

リパロ錠発売5周年記念講演会 岐阜 7月19日

17. 武田 純

「地域糖尿病医療をどうするか？」

加賀市糖尿病勉強会 石川 7月22日

18. 武田 純

「地域糖尿病医療をどうするか？～早期発見から早期治療に向けて～」

速見郡杵築市医師会学術講演会 大分 7月25日

19. 加納克徳

「高血圧治療の現状」

高血圧治療に関するアドバイザリーミーティング 岐阜 7月30日

20. 武田 純

「地域糖尿病医療をどうするか？～早期発見から早期治療にむけて～」

新潟市地域医療連携の会 新潟 7月31日

21. 武田 純

「インスリン療法とその展望」

第2回糖尿病病診連携カンファランス 本巣市 8月5日

22. 堀川幸男

「いま変わろうとしている糖尿病治療」

第95回下呂市医師会学術講演会 下呂市 8月21日

23. 武田 純

「糖尿病と歯周病」

静岡医科歯科連携の会 静岡 8月27日

24. 武田 純

外科領域における糖尿病の管理

第 241 回日本泌尿器科学会東海地方会 名古屋市 9月13日

25. 武田 純

「地域糖尿病医療をどうするか? ~早期発見から早期治療にむけて~」

安曇野セミナー 長野 9月18日

26. 鈴木英司

「糖尿病診療における CT、MR 画像解析」

第 18 回西尾張放射線技術セミナー 一宮 9月27日

27. 武田 純

「糖尿病の地域医療連携 岐阜県における、予防と治療の新しい取り組み」

プラスケア スタイルセミナー2008 名古屋 名古屋 10月9日

28. 武田 純

「糖尿病リスクと抗精神病薬」

エビリファイ発売2周年講演会 名古屋 10月10日

29. 武田 純

「糖尿病の診断・治療向上」

燕市医師会学術講演会 新潟 10月21日

30. 堀川幸男

「糖尿病治療における匠の技とは」

豊橋内科医会研修会 豊橋 10月23日

31. 武田 純

「糖尿病の診断・治療向上」

下呂インスリンセミナー 下呂 10月24日

32. 堀川幸男

「メタボリックシンドロームと糖尿病~特定健診と特定保健指導の意義について~」

岐阜県市町村保健活動推進協議会地域保健活動全体研修会 岐阜 10月27日

33. 加納克徳

「全身性エリテマトーデス (SLE) について」

難病医療講演会 岐阜 10月31日

34. 武田 純

「糖尿病の地域医療をどうするか? ~早期予防から治療に向けて~」

岩手生活習慣病フォーラム2008 岩手 11月6日

35. 武田 純

「糖尿病医療の向上」

西部地区糖尿病地域医療の集い 福岡 11月7日

36. 堀川幸男

「薬剤と糖尿病 糖尿病治療薬の薬剤相互作用も含めて」

第 22 回岐阜県精神病院協会薬剤師研修会 岐阜 11 月 8 日

37 . 堀川幸男

「メタボリックシンドロームと糖尿病」

県民公開講座 健康フォーラム 岐阜 11 月 24 日

38 . 武田 純

「岐阜県における糖尿病の地域医療」

第 1 回群馬糖尿病代謝カンファランス 群馬 11 月 26 日

39 . 武田 純

「外来でできる食事療法について」

糖尿病病診連携カンファレンス 本巣市 12 月 2 日

40 . 武田 純

「糖尿病治療における最新の話題」

コンサルタントミーティング 岐阜 12 月 10 日

41 . 武田 純

「病態を改善する糖尿病治療とは」

病態を改善する糖尿病治療 座談会 東京 12 月 21 日